

# 検索のススメ

## あなたはYahoo!派？それともGoogle派？

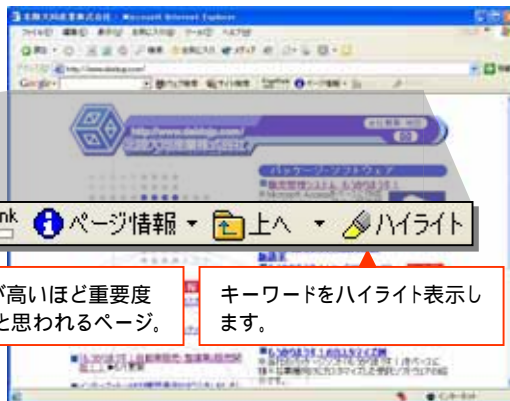
「インターネットで検索と言えば？」「Yahoo!」と答える人が多いと思いますが、高速な検索と多彩な検索方法で人気を集める「Google」の登場でその常識が変わりつつあります。今回は人気の検索サイト「Google」にスポットを当てました。

オススメ

### Googleツールバーでパワーアップ！ インストールすればわかります。この便利さが...

Googleを使うなら「Googleツールバー」。探したい時に探したいキーワードをすぐに入力できて、超便利！ なにはともあれ「Googleツールバー」をインストールして使ってみましょう！（ダウンロードページ <http://toolbar.google.com/intl/ja/>）

ダウンロードページの説明に従い、インストールボタンを押すと「セキュリティ警告」のウィンドウが開くけど、ここは「はい」をクリック！ インストールが完了するとインターネットエクスプローラに「Googleツールバー」が現われて、すぐに使えます。



「Googleツールバー」の各種設定が出来ます。

キーワードを入力して、ここをクリック！

表示中のサイト内から検索します。

ランクが高いほど重要度が高いと思われるページ。

キーワードをハイライト表示します。

他にもいくつかボタンなどがあり、「ツールバー・オプション」でカスタマイズできます。また、ホームページ内の文字を選択して右クリックするとメニューの中に「Google Search」が表示されるので、これをクリックすると、選択した文字をキーワードにして検索ができます。「思い立ったらすぐ検索」できる「Googleツールバー」を「インターネットの道しるべ」として活用して下さい。インストール中に選択する「拡張機能」はインストール後に無効にする事もできます。

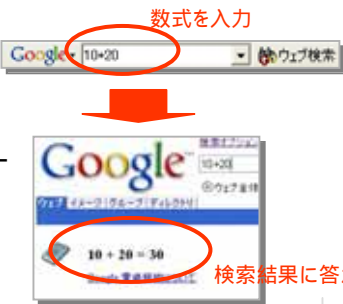
### シチュエーションにあわせて検索方法を選択 Googleの多彩な検索方法 <http://www.google.co.jp>

Googleには基本となる4つの検索方法があります。それぞれの特徴を知って、上手に検索しましょう。イメージ検索はなかなか面白い機能ですよ！

【ウェブ検索】	【イメージ検索】	【グループ検索】	【ディレクトリ検索】
通常の検索方法です。入力したキーワードを含むページを探し出します。検索にかかった時間が高速なことでGoogleは有名になりました。	以外と便利なのがこの「イメージ検索」です。キーワードに近いと思われる画像を探し出します。画像はサムネイル表示された一覧で表示されます。	あまり使う機会が無いかも知れませんが、ニュースグループに投稿された記事の中からキーワードを探し出します。ニュース記事の検索に使えるかも？	Yahoo!のようにカテゴリごとに分類・整理されてページが登録されています。カテゴリを辿っていき目的のページに行きつきます。

### これはビックリ！ Googleは計算も出来る！

Googleには「電卓機能」があります。これはキーワード入力欄に数式をそのまま入力（10+20等）して検索ボタンまたはEnterキーを押すと検索結果ページに答えが表示されます。「Googleツールバー」のキーワード入力欄でも同じ事が出来ますので、ちょっとした計算が必要な時は利用してみてください。



数式を入力

検索結果に答えが

### Linkコマンドでサイトを逆引き

Googleでは、そのURLにリンクしているサイトの検索も出来ます。キーワード入力欄に、「link:」と入力して、その後にURLを入力します。例えば「link:www.daido.jp.com」と入力して検索すると検索結果には北陸大同産業のページにリンクを張っているページが表示されます。自分のホームページや会社のホームページがどこからリンクされているかがわかります。



## キーワード検索のコツ

キーワードを入力する時、漢字で迷った事はありませんか？例えば「小泉純一郎」と「小泉順一郎」。どっちだったかな？と迷った時は「OR検索」を使います。二つのキーワードの間に半角大文字で「OR」と入力します。「OR検索」ではどちらかのキーワードを含むページを検索しますので検索漏れはありません。また、検索結果があまりにも膨大に困った時は、「AND検索」を使い、検索結果を絞り込みましょう。複数のキーワードをスペースで区切って検索すると、全てのキーワードを含むページを検索します。検索結果がグッと絞られます。このほかGoogleには「マイナス検索」があり、検索結果からあるキーワードを除いて検索する事が出来ます。除きたいキーワードの前にマイナス符号(-)をつけて検索します。「オリンピック -冬季」と入力すると冬季オリンピックは検索対象外になります。

## Yahoo!とGoogleの違い

日本で一番アクセスの多いYahoo!と今回ご紹介したGoogleは同じ検索サイトですが、どこが違うのでしょうか？検索サイトにはディレクトリ型とロボット型の2種類があります。ディレクトリ型はYahoo!に代表されるように、登録サイトがカテゴリごとに分類されており誰でも簡単に目的のページを見つけやすくなっています。Yahoo!に登録されたサイトは人の目でチェックされてから登録されますので検索結果に「ハズレ」が少ないことが特徴です。しかし登録サイト数がロボット型に比べ格段に少ない欠点もあります。対するGoogleはロボット型とよばれ、巡回ロボット(プログラム)を使い、自動的にネットからサイトの情報を集めて登録します。大量のサイト情報がありますがキーワードで絞り込みを行わないと目的のページを探し出せません。1つのキーワードで何十万ものサイトがヒットする事もあります。以前のロボット型の検索では「ハズレ」も多かったのですが、Googleは検索アルゴリズムを大幅に進歩させ、「Page Rank」等を導入して検索制度をあげました。検索結果の上位に並びたいサイトはYahoo!にも登録された優良サイトも多くあります。カテゴリで検索するか、キーワードで検索するか、検索サイトを使い分けるポイントと言えます。

## 開発室から

エムエスプラスト、皆さんは大丈夫ですか？ウイルス対策ソフトが入っているから大丈夫、自動でWindows Updateしてるから大丈夫！と安心してはいけません。もう一度再確認して下さい。手動で「Windows update」をして、「重要な更新とService Pack」がインストール済みであることを確認しましょう。私はこの数日連続でウイルススキャンをしています。もちろん「Windows update」は実行済みで万全の体制です。